

※ご使用前にこの説明書を良くお読みになり十分に理解してください。

CALIBER400

フルセット オリオンバージョン

kyosho
THE FINEST RATIO CONTROL MODELS

追加説明書
No.20406

この度は、京商R/CヘリコプターEPキャリバー400フルセットオリオンバージョンをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本機は、R/Cヘリコプターを手軽に楽しんで頂くことを目的としたセットとなっております。
実際に1機ごとライトし、送信機セットを搭載済としたホバリング調整済R/Cヘリコプターです。
安全に楽しんで頂く為にも下記事項をよく読み充分に理解してお楽しみください。



安全の為の注意事項

この無線操縦模型は玩具ではありません！

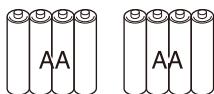
- R/Cヘリコプターの操縦には、知識と練習が必要です、R/Cヘリコプターが初めての方や初心者の方は、購入先や経験者に指導を受けながら楽しんでください。
- 本機はライト調整済ですが、必ずしも簡単で、誰にでも飛ばせる機体というわけではありません。初心者の方は特に、自分の操縦技術にあったライトを行ってください。
- R/Cヘリコプターは、玩具ではありません。部品点数も大変多い複雑な機械ですので、中学生以下の子供にはお勧め出来ません。
- 本機は完成状態にありますが、輸送中の不慮の力や、飛行中の振動等によりビス・ナット等の緩みが発生する場合があります。飛行前・飛行後は必ず安全点検を行ってください。
- 本取扱説明書だけではR/Cヘリコプターの全体は理解出来ませんので、他の説明書（組立説明書 F utaba T6EXHP 取扱説明書、ジャイロ説明書、スカイビクトリーBLS35H説明書、AF400BLSモーターC/13/36取扱説明書、リポバッテリー説明書、アドバンテージアドバンスドフライトチャージャー説明書、スタビリティバランシングシステム説明書）も必ず読んで下さい。

- この商品は高い性能を発揮するように設計されていますので取扱いに不慣れな方は、模型を良く知っている人にアドバイスを受け確実にお取扱いください。
- 組立て作業は、幼児の手の届かない所で行ってください。
- 動かして楽しむ場所は万一の事故を考えて、周囲の安全を確認してから責任をもってお楽しみください。
- 組立てた後も説明書がいつでも見られるように大切に保管してください。
- 回転しているローターがはずれると、ケガの恐れがあり大変危険ですので、異常を感じたり、墜落・接触事故にあったローターは、絶対に使用しないで新しいものと交換してください。（ローターは、疲労部品です。）
- 駆動系、ローター、ビス、ナット類は毎ライトごとに点検を行ってください。

セットの他にそろえる物

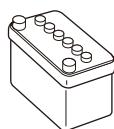
1

電池 ■単3乾電池 X8 (送信機用)



■充電用親電源

(自動車用12Vバッテリー又は12V安定化電源)



使用する工具の取扱いには、
十分に注意してください。

2

組立てに必要な工具

■六角レンチ (1.5mm, 2mm)



■カッターナイフ



■瞬間接着剤

No.96154
KYOSHO
スペシャルグルー

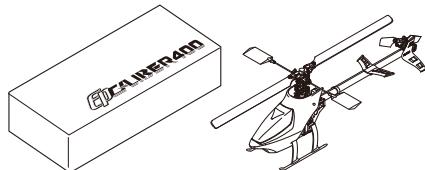


■ネジロック剤
No.94402
ロックタイト
中強度

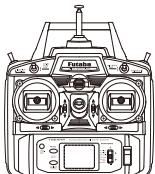


セット内容

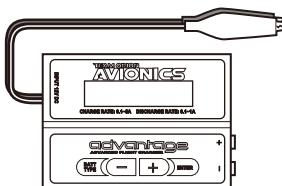
■EP キャリバー400 X1



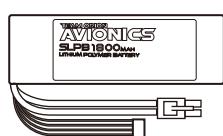
■送信機 T6EXHP X1



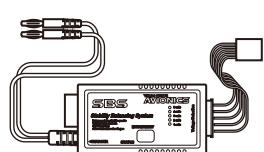
■充電器 アドバンテージアドバンスド
ライトチャージャー



■SLBP 1800mAh リポバッテリー (11.1V 3S-1P 30C)



■スタビリティバランシングシステム



組立て

1 ボディとアンテナ部の加工～取付け

本編のP27 43 ~ 47 を参照してボディとアンテナ部分を組立ててください。

2 メインローターブレードの取付け

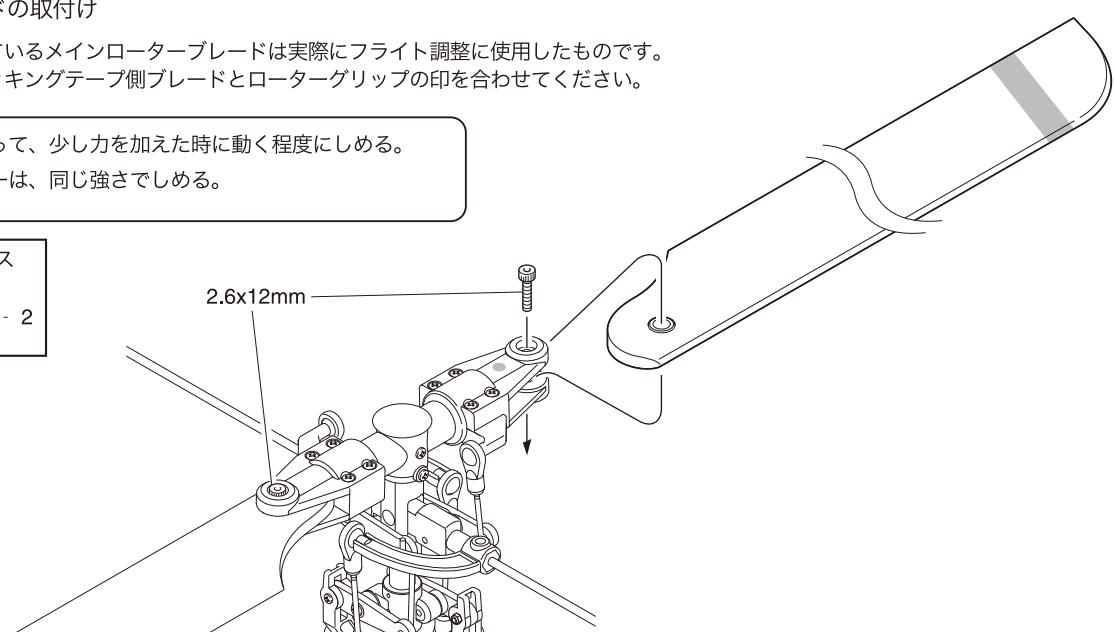
本機にセットされているメインローターブレードは実際にフライト調整に使用したものです。
取付ける時はトラッキングテープ側ブレードとローターグリップの印を合わせてください。



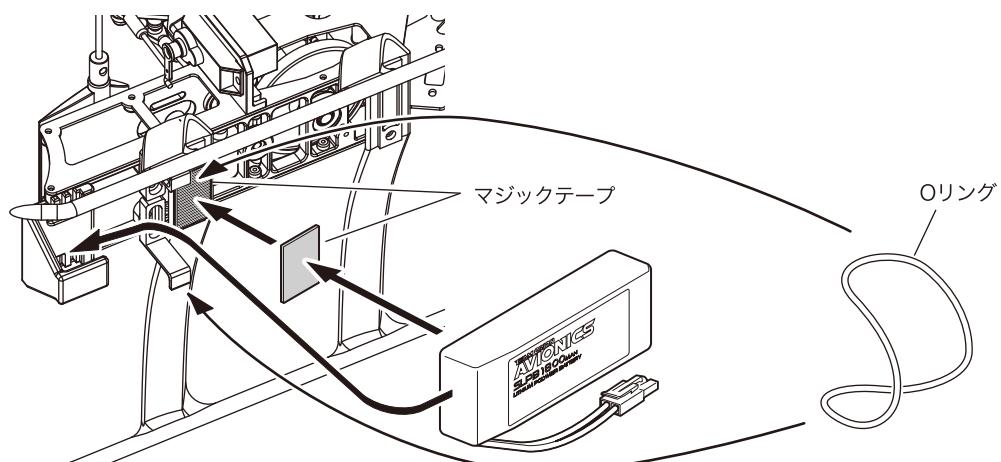
- ▶ ローターを持って、少し力を加えた時に動く程度にしめる。
- ▶ 左右のローターは、同じ強さでしめる。

2.6 x 12mm キャップビス

2.6x12mm ----- 2



3 バッテリーの取付け

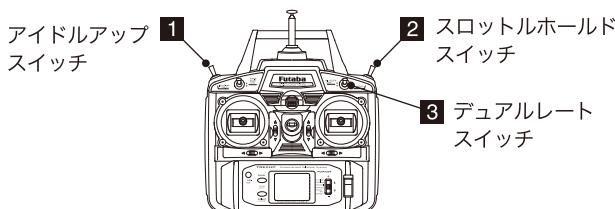


プロポ

●本機の送信機は Futaba T6EXHPを使用しています。使用の前に送信機に単3乾電池（8本）を入れてください。

●送信機にはライトに必要なデータがインプットされています。

●各機能を下記のスイッチに設定しております。



- 1 アイドルアップスイッチ
 - ・・・奥でホバリング
 - ・・・手前で上空飛行
- 2 スロットルホールドスイッチ
 - ・・・奥OFF (通常飛行時)
 - ・・・手前ON (緊急着陸時に使用: オートローテーション)
- 3 デュアルレートスイッチ
 - ・・・上側 (通常飛行時の舵角 エルロン/エレベーター/ラダー)
 - ・・・下側 (スタント飛行時の舵角 エルロン/エレベーター/ラダー)



- ▶ アイドルアップ及びスロットルホールドのデーターは、インプットされていますがINH (無効) になっています。
使用する場合は、送信機取扱い説明書、29~30ページ (アイドルアップ)、31ページ (スロットルホールド) を参考にON (動作状態) にしてください。ON (動作状態) にしない限りどの位置でも奥の状態と同様です。

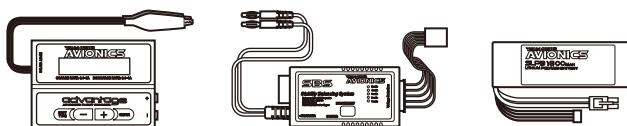


アイドルアップはホバリングをマスターして、上空フライトをする時に使用します。
ON (動作状態) になると、スロットルスティックが最スロー側でもモーターが全開で回り始めます。
アイドルアップスイッチを使用する場合は、必ず上空飛行中に行ってください。

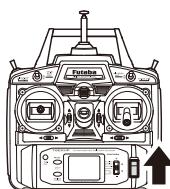
各動作の確認

●フライトを行う前に各動作の確認を行います。

①飛行前にリポバッテリーを充電器に付属の説明書に従い充電してください。

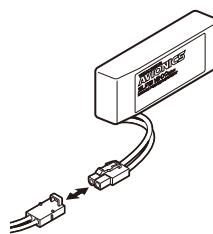


②送信機のスイッチを入れてください。



その時スロットルスティックは最スローの状態である事を確認してください。

③充電したバッテリーをアンプにつないでください。



アンプにはスイッチがついていません。
バッテリーをつなぐと電源がはいりますので注意してください。

④本編P33の飛行前のチェックを参照して必ず各舵の動きをチェックしてください。(ピニオンギヤ27Tは取外してありますので、スロットルスティックの動きにモーターが正しく反応している事を必ず確認してください。)

次にバッテリーコネクターを抜き、本編P15 [19 モーター] を参照してピニオンギヤを取付けてください。)

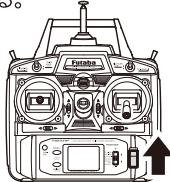
フライト前の注意事項

●本機には双葉電子工業株製高性能ジャイロGY240が付属しております。下記の事項を必ずお守りください。
(詳しくはGY240ジャイロ説明書を参照)

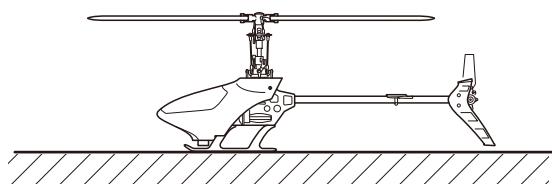


GY240ジャイロは機体の電源が入ってから3秒間はラダーのニュートラルを検出しており、記の手順以外の取扱いを行った場合、ラダーのニュートラルがズレ離陸直後ヘリコプターが、ラダー方向へ急激に回転する場合があります。

①送信機のスイッチを入れる。



②バッテリーをアンプに接続する際ヘリコプター本体が動かないように平らな所へ置く。



③スロットルスティックが最スローになっている事を確認し機体にバッテリーを搭載してから機体を動かさないようにしてバッテリーをアンプに接続する。

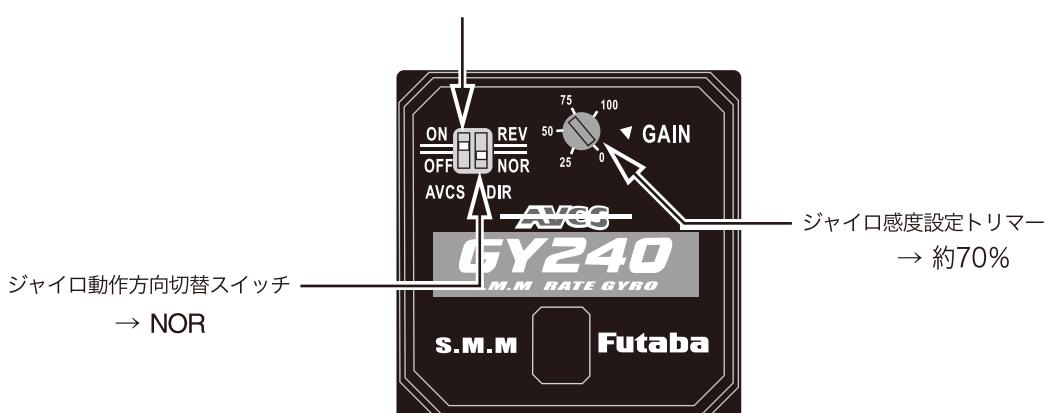


送信機のラダースティックはアンプにバッテリーを接続してから3秒間は動かさないように注意する。

④GY240は電源が入った時のラダーの中立位置を記憶します。
電源を入れた後は、機体をラダー方向に回転させないようにしてください。
また送信機のラダースティックも離陸前は不用意に舵を打たないように注意してください。

GY240 初期設定値

DSモード切替スイッチ → ON



基本データシート T6EXHP

- 本機は、下記の基本データを基にしてホバリング調整が行われています。

モデル No. : ① / 2 / 3 / 4 / 5 / 6

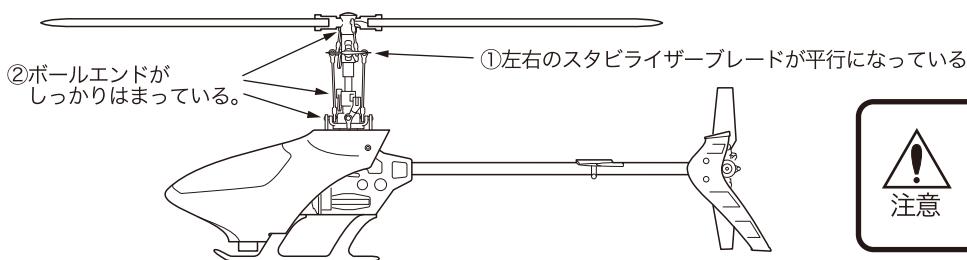
モデルネーム : MOL1

モジュレーション : PCM / PPM

		1CH	2CH	3CH	4CH	5CH	6CH	
EPA	舵角調整 (左/ダウン/ハイ) (右/アップ/ロー)	100	100	100	100	100	70	%
		100	100	100	100	100	70	%
D/R	デュアルレート (UP) (DN)	80	80		80			%
		100	100		100			%
EXPO	エクスパンション (UP) (DN)	0	0		-40			%
		-20	-20		-40			%
REVR	サーボリバース	(N) / R	N / (R)	N / (R)	N / (R)	(N) / R	(N) / R	
TRIM	トリム			← 各機体に合わせて最適に設定してあります。 →				%
F/S	フェールセーフ	N / F	N / F	N / F	N / F	N / F	N / F	%
				15				
N-TH	スロットルカーブ (N)	P1 : 0 %	P2 : 40 %	P3 : 70 %	P4 : 85 %	P5 : 100 %		
N-PI	ピッチカーブ (N)	P1 : 30 %	P2 : 50 %	P3 : 70 %	P4 : 80 %	P5 : 90 %		
I-TH	スロットルカーブ (i)	ON / INH	P1 : 100 %	P2 : 100 %	P3 : 100 %	P4 : 100 %	P5 : 100 %	
I-PI	ピッチカーブ (i)		P1 : 0 %	P2 : 25 %	P3 : 50 %	P4 : 75 %	P5 : 100 %	
HOLD	スロットルホールド	ON / INH	ホールドポジション :	0 %				
REVO	リボリューションMIX	ON / INH	ロー側レート :		ハイ側レート :			
GYRO	ジャイロMIX	ON / INH	(UP)側レート :		(DN)側レート :			
SWSH	スワッシュ設定	1-S / 3-S	(A)レート :		(E)レート :		(P)レート :	

飛行前の注意

- 本機は調整済ですが、輸送での不慮の力により、ビス・ナット類等のユルミが発生している可能性がありますので、安全のため再度チェックしてください。また、下記のようになっているかを合わせてご確認ください

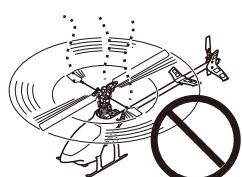


注意 テールローターブレードは、メインローターと同じように軽く動くようにセットされていますのでビスのゆるみではありません。

フライト

- 本編取扱説明書P32を参考にしてください。

- 続けてのフライトは故障の原因となります。
モーター、アンプが常温に戻ってから、
次のフライトを行ってください。



- 危険をともないますので、必ず経験者の指導を受けながら行ってください。



メンテナンスと修理

- 本編の組立説明書の目次を見て必要箇所をご覧いただき、ヘリコプターの構造を良く理解してください。

- 特に回転部分が破損している場合、そのままフライトを行うと重大な事故が起こる可能性がありますので充分注意してメンテナンスを行ってください。

- 送信機、及びサーボ、ジャイロのメンテナンスは双葉電子工業(株)ラジコンサービスセンターへお問い合わせください。

